

土岐児童センターネイチャークラフト『さとやまきょうしつ』

実施日：令和7年7月25日（金）天気：晴

午前9時30分～11時55分

スタッフ：中学生ボランティア5名・安藤有咲、青木優花（北中）  
渡邊寛太、津田快虎（南中）安藤侑大（瑞中）  
杉本さん（社協）、西尾先生、原子先生、西尾太一（北中）  
松井澄子さん、伊藤恵里子、大竹都美江さん、  
山田良、小栗、加治木、宮地、佐藤幸（9名）

活動場所：時児童センター遊戯室（制作時間10時～11時00分）

9時30分～材料搬入・会場準備 9時45分～打ち合わせ

・職員にて受付開始 参加者16名、（保護者3名）

1年生3名・2年生5名・3年生4名・4年生2名・5年生2名

10時～挨拶・中学生ボランティアの紹介

・グループの注意事項及び応急手当（熱傷）について

・リースと流木の土台を自由選択

・飾り物や飾り付けは自由に材料を使って行なう

・出来上がったら名札を付けて写真を撮影、感想文を書く  
～11時10分 全員で集合写真を撮って終了の挨拶

・会場片付け・反省会・材料搬出 11時45分終了



土岐児童センターでは6度目の開催。夏休みの恒例行事になり申込定員がすぐいっぱいになるとのこと。中学生ボランティア5名が社協の夏休み福祉学習講座に応募し、初めて里山教室ネイチャークラフトに参加しました。暑い中、材料の搬出入や片付け作業を積極的に動いてくれ、大変助かりました。小学生に火傷をしないように注意したり、作成のアドバイスをしたり優しく接してくれました。今年は流木にチャレンジしてみたい子が多く、いろいろ工夫しながらスムーズに仕上げていきました。ボランティアの子達にも「作ってみる？」と声を掛けたら、一気に材料選びに！

目が輝き張り切ってチャレンジ！

自慢の作品完成・・・ちっと時間が足りなかったかな…………

皆さま、猛暑の中、ご協力ありがとうございました。（SS）



講座の手順と注意点



飾り部品を集める



里山スタッフ見守り



協力スタッフ見守り



中学生ボラ見守り



親子で参加